



朝日ヶ丘コミスクだより

No.85

「朝日ヶ丘コミスクだより」は朝日ヶ丘小学校区のご家庭に配布しています。

朝日ヶ丘コミュニティ・スクール 朝日ヶ丘スポーツクラブ 21

2022年 気持ちも新たに コミスク活動を元気に再開!!

長く続いたコロナ禍での自粛制限が緩和され、ようやく日常に近い活動が戻って参りました。日頃からコミスク活動に、ご理解ご協力を賜りまして、ありがとうございます。

朝日ヶ丘コミスクでは、現在6つの文化サークルと10のスポーツサークル(スポーツクラブ21にも所属しています)が、朝日ヶ丘小学校を拠点として活動しています。

“コミスク”は“コミュニティ・スクール”の略です。学校支援、子ども達のためのことじゃないの、私達には関係ない！と思われがちですが、芦屋市のコミスクは違います。自分たちの地域の小学校を中心として、コミュニティを作っていきます！ということで始まっています。楽しくコミュニティを広げるために、いろいろな文化、スポーツ、地域活動をして、わきあいあいとした関係を作り、自然と地域力を高めて、住みやすい街づくりをしているのです。

この朝小校区が市内でも人気が高く住みやすい！と評判なのは、創設以来42年間、コミスク活動が地域を率先して盛り上げてきたおかげと自負しております。

朝日ヶ丘と東山の2町で構成され、住民同士の交流はとても自然で仲良く、物事に固執することなく、変化を楽しみ人を大事にする地域です。なので今までコミスクに関わりがなかった方も、是非このコミスクだよりをご覧ください。一度活動を見に来てください。きっとちょっと参加してみようかな？という気持ちになるはず！

皆様のご参加を心からお待ちしております。

平野教頭先生 からの メッセージ



この4月に岩園小学校から転勤してきました、教頭の平野弘士と申します。同じ山側地域にある学校ではあるものの、いろんな違いがあり、やっと慣れてきましたがまだまだ分からないことも多く、落ち着かない毎日です。

この学校に来て最初に感じたことは「学校がきれい」ということです。校舎は開校以来のもので修繕箇所もですが、廊下は隅々まで掃除され、窓ガラスもきれいです。普段から大切に使用していることが伝わってきました。また掃除の時間には黙々と活動する子ども達の姿が多く見られます。ここで過ごす子ども、そしてそれを支える家庭や地域の様子が伝わってくるように感じました。

このような「朝日ヶ丘」に来れたことをうれしく思います。今後ともよろしくお願いたします。

朝日ヶ丘小学校教頭 平野 弘士

